

# 感染拡大防ぐ 積極的な検査戦略と“自粛と一体の補償を”

## 新型コロナ対策 日本共産党の提案

新型コロナウィルス感染症がふたたびひろがりはじめました。日本共産党は国会でも、県・市議会でも、感染拡大を抑止するための医療と検査の体制を抜本的に強化して、安心して経済・社会活動の再開に取り組めるようにすることと、「自粛と一体の補償を」の立場で、大打撃を受けているくらしと営業を支えることを一体にする、することを強く求めています。

## 積極的な検査で感染拡大を抑止

日本の人口当たりPCR検査数は、諸外国に比べてけた違いの少なさです。(韓国は日本の8倍、米国は14倍、欧州諸国は20〜30倍)

これまでの「受動的な検査」から、感染者の早期発見・調査・入院等による積極的感染拡大防止戦略への転換を求めます。ごく軽症も含むすべての有症者やすべての接触者への速やかな検査を行うとともに、症状の有無にかかわらず医療・介護・福祉施設の従事者および入院者・入所者などに対して優先的に検査を行うことを求めます。

## 急いで必要な支援を現場に

「自粛と一体の補償を」という、大きな国民の声が政治を動かし、ひとり一律10万円給付、雇用調整助成金の上限額引き上げ、家賃支援などで、一連の前進がかけられました。なお改善すべき問題が残されています。最大の問題は、支援が現場に届くのが決定的に遅く、失業や倒産・廃業が増え続けていることです。

**明るい小矢部**

No.206  
2020年7.8月号

発行  
日本共産党  
小矢部市委員会  
小矢部市七社 245  
砂田喜昭  
TEL 67-4322  
FAX 67-4842

日本共産党発行  
赤旗  
日刊 3487円  
月刊 930円

## 小矢部市のコロナ対策

小矢部市は二回の5月臨時議会、6月定例議会、7月臨時議会でのコロナ対策の補正予算を編成しました。

- ☆ひとり10万円の特別定額給付金が6月には支給されました。
- ★持続化給付金はインターネットで申請受付ですが、高岡民主商工会(☎211-1523)や小矢部市商工会(☎671-0756)で相談・手続きの支援をしています。一カ月の売り上げが昨年比で50%以上減少した方が対象です。
- ★国保税や介護保険料、固定資産税の減免も実施されます。
- ★売り上げの落ち込んだ事業者に家賃支援をします。中小企業では最大で月100万円、個人事業主は月額50万円を、6ヶ月間補助します。
- ★ひとり親家庭には市独自で1世帯10万円支援しましたが、国の制度としてさらに1世帯5万円(第2子以降ひとりにつき3万円加算)、収入減少世帯には9月以降、申告に基づいてさらに5万円支給します。
- ★国のギガスクール構想に乗って、小中学生に一人1台のタブレット端末の貸与、ケーブルテレビの市内全域・光ケーブル化なども予算化します。

## 毎週月曜朝、スタンディング・アピール



## 憲法を守る会が粘り強く

憲法をまもる小矢部の会はコロナ危機のもと、市内全戸訪問による署名運動を自粛し、代わりに毎週月曜朝、市内幹線道路沿いで、安倍9条改憲ノー、核兵器禁止条約の批准を「など」思いのプラスターを掲げてスタンディング・アピールをしています。

## 補助金1回2千円に復活を

砂田市議は6月議会で、新型コロナウイルス感染症の第二波、三波に備えるためにも、今年度から半減した子どものインフルエンザ予防接種補助金を1回2千円に復活するよう求めました。

市はいま現在見直しをできないが、たいへん有効な措置である」と認め、接種率を見守りながら、新型コロナウイルス感染症の状況も見ながら、この制度について考えていきたい」と答弁しました。

子どものインフルエンザ予防接種は13歳未満2回、13歳以上1回が必要で、その接種費用は1回2500円から3500円です。この負担がたいへん、接種を受けないと、1回だけにすると家庭もありました。

2017年度から市は1回2千円補助することにして、接種率を58.7%まで引き上げました。

インフルエンザによる学級閉鎖が小矢部市では、昨年も、今年も少なく、予防接種の効果が見られます。医療費の節約にも役立っています。若いお母さん方からたいへん喜ばれました。

ところが市は今年3月議会(この補助金を半減したのです。これで削減した市の負担(一般財源)は275万円です。国のコロナ対策の地方創生臨時交付金を活用すれば、これくらい復活できないことはありません。

## 子どものインフルエンザ 予防接種

展望温泉ほのぼの湯のすぐ隣に風と砂の館「内灘町歴史民族資料館」があった。憲法をまもる小矢部の会で、内灘闘争を見学しに訪ねた。ガイドの説明によると、ここはかつて全国で3番目に広い砂丘で、この資料館も、町も砂丘の上に建っているのか▼内灘闘争は朝鮮戦争の頃、政府がこの砂丘地を米軍の砲弾試験場に提供したことに反対してたかわれた。地元住民が立ちあがり、政党・労働団体・学生・知識人などの支援を受けて、全国的に注目される戦後初の基地闘争へと拡大した。政府は当初、村を挙げての反対運動に使用は4ヶ月間だけと説明。ところが米軍の立派な兵舎が出現し、政府は永久使用の方針を決定した。政府の懐柔策に金は1年、土地は万年のむしろ旗を立て、陳情や座り込みを繰り返した。試験の強行や村内の分裂などから村は条件闘争に▼この説明を聞きながら、沖繩の米軍新基地反対闘争に想いを寄せた。基地は反対だが、明日の食いつ持を稼げないと弱る。内灘でも沖繩でも同じ揺れ動く気持ちを抱えていたので、はなからうか▼条件闘争にはなつたが、試験場の使用は4年間だけ、その土地は地元へ払い下げるなどを勝ち取った。それで小矢部市からもよく訪れるほのぼの湯ができたのではないか▼内灘闘争は全国の基地闘争に大きな影響を与え、草の根民主主義への出発点と高く評価されている。迷いながらも、ひとりではない、力をあわせる仲間が居ると励まされたたかたか▼私たちも憲法9条改憲ノーを掲げて戸別訪問署名やスタンディング・アピールを続けている。今日も参加するだろう仲間の顔を、思い起こしつつ。



展望温泉ほのぼの湯のすぐ隣に風と砂の館「内灘町歴史民族資料館」があった。憲法をまもる小矢部の会で、内灘闘争を見学しに訪ねた。ガイドの説明によると、ここはかつて全国で3番目に広い砂丘で、この資料館も、町も砂丘の上に建っているのか▼内灘闘争は朝鮮戦争の頃、政府がこの砂丘地を米軍の砲弾試験場に提供したことに反対してたかわれた。地元住民が立ちあがり、政党・労働団体・学生・知識人などの支援を受けて、全国的に注目される戦後初の基地闘争へと拡大した。政府は当初、村を挙げての反対運動に使用は4ヶ月間だけと説明。ところが米軍の立派な兵舎が出現し、政府は永久使用の方針を決定した。政府の懐柔策に金は1年、土地は万年のむしろ旗を立て、陳情や座り込みを繰り返した。試験の強行や村内の分裂などから村は条件闘争に▼この説明を聞きながら、沖繩の米軍新基地反対闘争に想いを寄せた。基地は反対だが、明日の食いつ持を稼げないと弱る。内灘でも沖繩でも同じ揺れ動く気持ちを抱えていたので、はなからうか▼条件闘争にはなつたが、試験場の使用は4年間だけ、その土地は地元へ払い下げるなどを勝ち取った。それで小矢部市からもよく訪れるほのぼの湯ができたのではないか▼内灘闘争は全国の基地闘争に大きな影響を与え、草の根民主主義への出発点と高く評価されている。迷いながらも、ひとりではない、力をあわせる仲間が居ると励まされたたかたか▼私たちも憲法9条改憲ノーを掲げて戸別訪問署名やスタンディング・アピールを続けている。今日も参加するだろう仲間の顔を、思い起こしつつ。